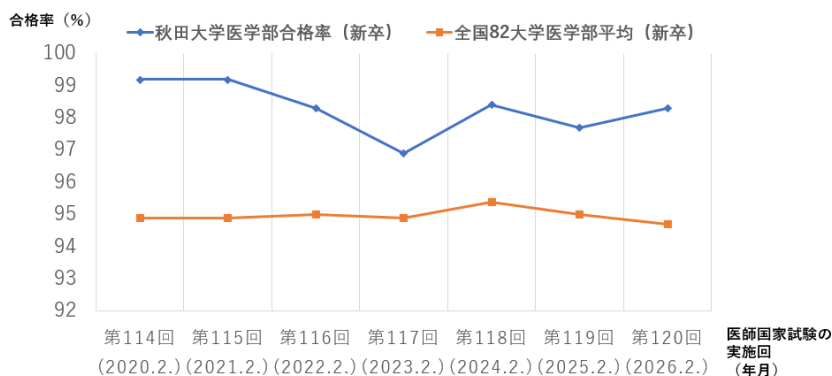


医師国家試験合格率（新卒）7年・5年平均 国公立大学全国1位

— 6年間一貫した統合教育が生み出す確かな成長と次世代医師育成 —

医師国家試験合格率の推移（新卒 = 6年次2月受験）



本学医学部は、医師国家試験において安定した高い成果を上げており(表)、新卒合格率は直近5年および7年のいずれにおいても、国公立大学で全国1位を維持しています。

この成果を支えているのが、2015年に導入された卒業時の目標を無理なく達成するために設計された6年間一貫の統合型カリキュラムです(https://www.med.akita-u.ac.jp/guide/medic/20230223_1.php)。国内初の取り組みとして1年次7月に行われる胸痛患者さんへの客観的臨床能力試験(OSCE: Objective Structured Clinical Examination)に始まり、基礎・社会・臨床医学を統合して学ぶ教育を通じて、知識・技能・態度を統合的に身につけていきます。

さらに、本学の特徴は、すべての分野・部門の教職員と県内医療機関の指導者が一体となり、学生一人ひとりに親身に寄り添いながら同じ目標に向かって支援する体制にあります。この「チームとしての教育」が、学びの質と深さを高めています。2026年には、将来の理想的な医療の実現を見据え、新たな医学部の使命(図)を掲げました。この使命のもと学生と教職員が一体となって継続的な省察と改善を重ねることで、カリキュラムのさらなる質向上に取り組んでいきます。

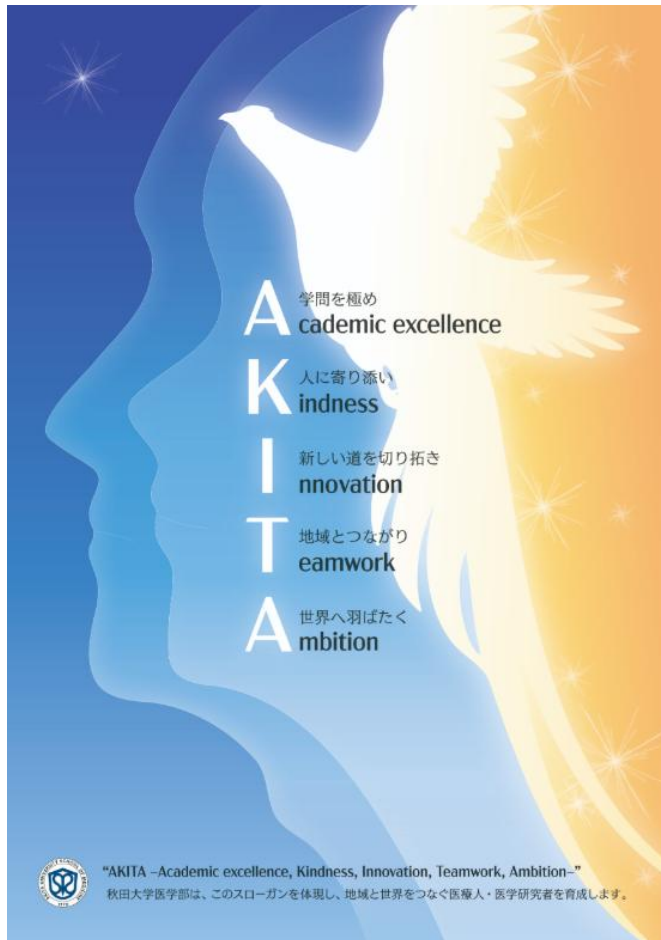
医師を目指す皆さんへ

医師は、生涯にわたり学び続けながら、社会に多様な形で貢献できる職業です。本学が目指すのは、試験の成績にとどまらず、その先の医学・医療を支える臨床・研究・教育の力をバランスよく備えた人間力ある医師の育成です。未来の医学・医療を見据え、それを担う皆さんのために教育の内容と質を向上し続けることこそが大学医学部の責務であると考えています。

安心して学び、自ら成長できる環境が本学にはあります。本学での6年間は、教職員や仲間とともに学び合い、支え合いながら、自らの可能性を最大限に引き出していく時間です。次世代の医療を担う仲間として、ともに学び、ともに成長し、理想の医師像を実現していきましょう。

皆さんの挑戦を心より歓迎します。各分野・部門の教職員一同、ともに学び、ともに未来を創っていくことを楽しみにしています。

図 本学部の使命(2026)



=====

将来の理想を見据えて改革を進めている本学医学部の教育の特徴について

医学・医療の高度化や情報の爆発的増加、さらにデジタル技術や生成 AI の進展により、これからの医師には、単なる知識・技術の修得にとどまらず、膨大な情報の中から本質を見極め、適切に活用する実践力が求められています。加えて、患者さんに寄り添う思いやりの心、多様な専門職と協働し理想的な医療チームを築く力、マネジメントする力など人間力の重要性も一層高まっています。

本学のカリキュラムは、こうした時代の要請に応えるため、卒業時の到達目標から逆算して設計された **6年間一貫の統合教育** となっています。国内初の取り組みである 1 年次 7 月の胸痛患者を想定した医療面接の客観的臨床能力試験 (OSCE: Objective Structured Clinical Examination) に始まり、症例・症候・事例ベースの学修を軸に、基礎・社会・臨床医学を横断的・縦断的に学びま

す。これにより、知識と実践を結びつけた力を段階的に育成し、客観的な統一試験やパフォーマンス評価を通じて到達度を可視化しながら、無理なく確実に実践力を高めていく教育体制を整えています(https://www.med.akita-u.ac.jp/guide/medic/20230223_1.php)。

さらに、次世代の医学・医療の発展を見据え、グローバルな『研究マインド』と『教育マインド』の育成も重要な柱としています。

『研究マインド』育成のために本学では、SA(Student Assistant)制度(<https://www.med.akita-u.ac.jp/center/easy/>)により、希望する学生が早期から基礎～臨床各分野の研究活動に参画できる機会を提供するとともに、3年次必修の研究配属により、全学生が探究的な学びを経験します。このような機会を生かして各内外の学会で発表したり、論文発表する学生も多くおります。さらに、5・6年次には欧米やアジアを中心とした海外留学の機会を設け、国際的視野の育成を推進しています(https://www.med.akita-u.ac.jp/guide/medic/20230531_1.php)。

『教育マインド』の育成においては、1年次から医学教育についてと医師として教育力の重要性を学ぶとともに、症例ベースのシミュレーション教育を通じて、チーム医療の本質と「教えること・学び合うこと」の意義を体感的に学びます。加えて、デジタルネイティブ世代の可能性を最大限に引き出すため、日本で初めてデジタル医学教育に特化した先進デジタル医学・医療教育学講座を2023年が開設されました。ICTや生成AIを活用した教育を積極的に取り入れ、学内外の医療機関とも連携しながら、効果的かつ理想的な教育環境を構築しています(https://www.med.akita-u.ac.jp/guide/medic/20240315_1.php)。

本学の教育は、知識・技能・態度を統合しながら、医師としての資質を確実に育むことを目指しています。そしてそれは、学生一人ひとりが主体的に学び、仲間や指導者とともに成長していく「学びの共同体」によって支えられています。

変化の大きいこれからの時代においても、本質を見極め、自ら考え、他者と協働しながら最善の医療を実現できる医師を育てること——それが本学部の使命です。

未来の医療を担う皆さんとともに学び、ともに創り上げていくことを、教職員一同、心より楽しみにしています。